

# 宇治市地域公共交通会議、明星町自治会、西小倉自治連合会（京都府宇治市）



住民、交通事業者、行政の三者協定による「宇治市のりあい交通事業」により、民間バス撤退後の交通空白地域における地域の足を確保。住民が主体となった利用促進策や維持資金の募集、行政からの自律的支援などにより、利用者増加や収支改善による事業継続を実現。

## （取組の概要）

### 1. 多様な主体の実質的参画

#### (1) 行政・事業者・住民の三者協働

- 「宇治市のりあい交通事業」に基づき、行政・事業者・住民それぞれの役割分担を明確にした協定を締結。
- 市が実施する住民説明会や事業者ヒアリング等により、普段から意識や情報を三者で共有。

### 2. 創意工夫

#### (1) 補助金スキームの工夫

- 「のりあい交通事業」によるバス等の運行に、住民負担を導入しながら、収支率が高いほど住民負担が減る仕組みとし、住民の積極的な利用を促進。

#### (2) 利用促進

- 観光客の利用も目指し、沿線観光地（三室戸寺）へのアクセス手段としてのバス利用をPR。
- 子どもたちの絵をバス車内に展示する「ギャラリーバス」や、地元スーパーストとの協働によるスタンプラリーを実施。
- 西小倉のりあいタクシーはサポート会員制を導入。年会費を支払えば、1乗車の運賃が安くなるなど継続的な利用を促す。

### 3. 自立性・継続性

- 西小倉のりあい交通事業では、地元ラジオを利用した呼びかけ、広報にて「乗って残そう！」の呼びかけを行い、サポート会員の加入を促す。

サポート会員数の推移 運行開始日 (H29.10.10) 282世帯 → (H30.3.5) 311世帯 <10%増加>



宇治市のりあい交通事業の「しおり」



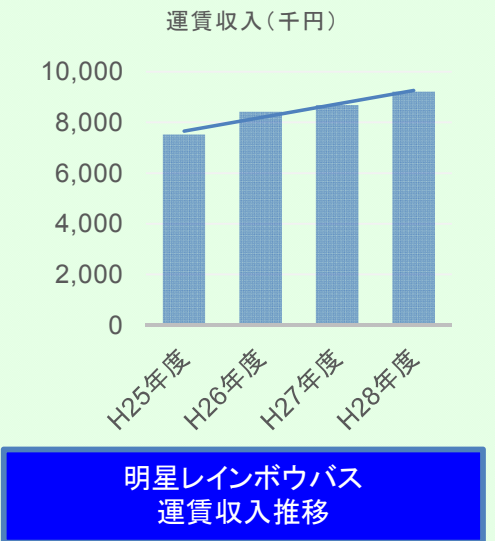
観光利用PRチラシ



西小倉のりあいタクシー便り 観光利用PRチラシ



ギャラリーバス



明星レインボウバス 運賃収入推移